DAIKEN

トピックス

２０２６年1月１３日
ＤＡＩＫＥＮ株式会社

日本テレビ土曜ドラマ「パンダより恋が苦手な私たち」に当社製品が採用されました

DAIKEN株式会社（大阪市北区、社長：億田正則）は、2026年1月10日より放送を開始した日本テレビ土曜ドラマ「パンダより恋が苦手な私たち」（毎週土曜よる9時～）のセットに、当社製品が採用されましたのでお知らせします。今回、主人公の柴田一葉の自宅アパートの床材として『イエリアフロア　セレクト　プレミアムウッド柄』が採用されたほか、主人公が働く出版社の雑誌編集部の天井に、空間のアクセントとなる内装ルーバー材『グラビオルーバーUB』などが採用されています。ストーリーや出演者とともに、これら意匠性に優れた内装建材についても是非ご注目ください。

【採用製品】

●床材『イエリアフロア セレクト プレミアムウッド柄』

トレンドを映した、豊かな木目の表情が魅力の個性あふれる化粧シート床材です。今回、主人公の柴田一葉の自宅アパートの床材として、〈バームブラウン柄〉が採用されています。

●内装ルーバー材『グラビオルーバーUB 直付式』（天井に採用）
●不燃天井材『グラビオ羽目板Ｖ』（天井・壁に採用）

グラビオルーバーUB 直付式〈ライトオーカー柄〉

グラビオ羽目板Ｖ〈ライトオーカー柄〉

『グラビオルーバーUB 直付式』は、天井や壁に立体感を持たせて空間をグレードアップできる造作材で、『グラビオ羽目板V』は、木目の立体感ある風合いが魅力の羽目板タイプの天井材です。どちらも基材に『ダイライト』を用いた不燃性と、40色ものカラーバリエーションが特長です。今回、どちらも、主人公の柴田一葉が働く出版社の雑誌編集部の天井として、〈ライトオーカー柄〉が採用されています。なお、『グラビオ羽目板V』は、棚の背面の壁材としても採用されています。

【番組概要】日本テレビ土曜ドラマ「パンダより恋が苦手な私たち」　毎週土曜よる９時放送

仕事も恋も中途半端な毎日を送る雑誌編集者・柴田一葉。ある日、恋愛コラムの取材で大学を訪ねると、そこにいたのは“動物の求愛行動”にしか興味がない人間嫌いの変人動物学者・椎堂司だった。現代人が抱える悩みを“動物の求愛行動”から解き明かし、幸せになるヒントを描く、新感覚アカデミック・ラブコメディ。

・公式サイト　https://www.ntv.co.jp/pankoi/

以　上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。